

プレスリリース

報道関係者各位

HPC システムズ株式会社
代表取締役 小野 鉄平
(コード番号:6597 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 下川 健司
(電話番号:03-5446-5530)

環境省ZEB「リーディングテナント行動方針」に賛同

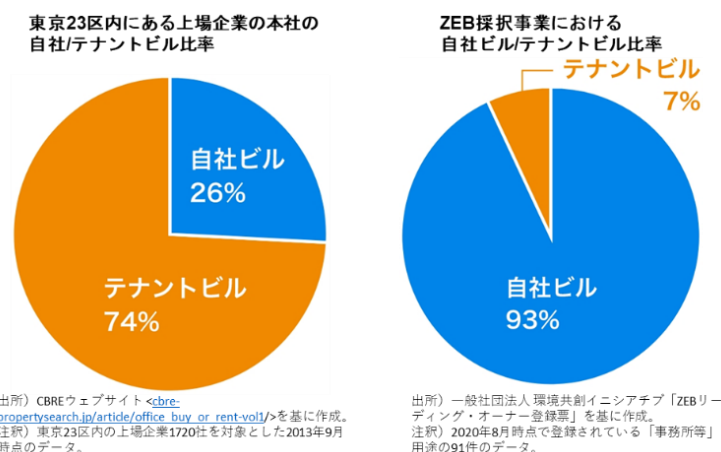
ハイパフォーマンスコンピューティング分野のニッチトップ企業である HPCシステムズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 小野 鉄平、以下 HPCシステムズ)は、環境省が推進するZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の一環である「リーディングテナント行動指針」に賛同しています。環境省のホームページにて、2021年12月末時点の賛同企業・団体が公表されました。

<https://www.env.go.jp/earth/zeb/tenant/05.html>

1. 「リーディングテナント行動指針」とは

2050年にカーボンニュートラルを実現するという国の長期的な温室効果ガス削減目標実現のために、事務所ビルの脱炭素化が求められており、環境省では、建築物のZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)化を推進しています。ZEBとは、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費するエネルギーをゼロにすることを目指した建物のことで、ZEB実証事業などを通じた支援が行われています。

一方で、テナントビルにおいては、建物の開発・運用者と使用者が異なることがZEB化を進める上での課題となっており、テナントビルに本社を構える企業が多い一方で、テナントビルにおけるZEBの事例はまだ少ないのが現状です。



出典)環境省ウェブサイト(<https://www.env.go.jp/earth/zeb/tenant/index.html>)

そこで、環境省において、テナント企業等による脱炭素化への取組を取りまとめた「リーディングテナント行動方針」が策定され、本行動方針に賛同する企業・自治体等を募集・公表し、テナント企業等のニーズを建物オーナーに伝え、テナントビルの脱炭素化を促進する取り組みが始まりました。



出典)環境省ウェブサイト(<https://www.env.go.jp/earth/zeb/tenant/index.html>)

当社は、本指針に賛同を表明し、テナントビルに本社事務所が入居する企業の一つとして、社会全体の脱炭素化に向けた課題への働きかけを進めていきたいと考えています。

2. HPCシステムズの二酸化炭素(CO₂)排出量削減目標と達成状況

当社は、2021年4月にTCFD提言への賛同を表明し、環境目標をScope2、3に対して設定しました。自社での電気の使用によるCO₂排出量(Scope2)については、国の目標値より換算し、2030年までに37%削減することを目標としています。詳細は、当社ホームページのサステナビリティページ(<https://www.hpc.co.jp/company/sustainability/>)に記載しています。

これを実現するため、2021年9月には、千葉県匝瑳市にある当社の匝瑳工場に再生可能エネルギー電力を100%導入し、全社のCO₂排出量を20%削減しました([2021年9月21日付プレスリリース](#))。今後も順次、各拠点の再生可能エネルギー電力化を進め、2030年までに、目標とするCO₂排出量37%削減を達成できる見込みです。

一方、当社はテナントビルに入居しているため、当社単独でのCO₂削減は事務所内の省エネ努力に絞られ、当社としての脱炭素化の課題となっていました。そこで、「リーディングテナント行動指針」に賛同することにより、無理のない範囲で一歩ずつテナントとビルオーナーが意識を共有できる環境を醸成していくことを考えました。

3. 今後の展開

HPCシステムズは、環境省が提唱する「リーディングテナント行動指針」に賛同を表明し、それぞれの立場での脱炭素化へ向けた課題を理解し、より良いあり方を求めて検討していきます。

また、これと並行し、TCFD提言の求める情報開示を進め、バリューチェーン全体におけるCO₂排出量削減の努力や、液浸冷却等の環境技術開発にも取り組み、当社の技術を生かしながら持続可能な社会の実現を目指していきます。

当社は、引き続きESGの取り組みを推進していきます。

HPCシステムズについて

HPCシステムズは、ハイパフォーマンスコンピューティング(HPC)分野のニッチトップ企業です。

HPC事業 (High Performance Computer事業)では、主に大学・官公庁・企業の研究開発機関が行う科学技術計算やAI解析に対応した高性能計算機の開発・製造、最適なシステムの提案及びインテグレーションを実施しています。主な製品・サービスはクラスタ型コンピュータ、サイエンスクラウドサービス、計算化学ソフトウェア・マテリアルズインフォマティクスプログラムの開発・販売、受託計算サービス・研究開発支援などです。

CTO事業 (Configure To Order事業)では、過酷な使用環境への多種多様な対応が求められる産業用コンピュータやエッジコンピュータの仕様提案・開発・製造・販売・保守サポートを通し、お客様の用途・要望に合わせた長期安定供給及び多品種少量供給を実施しています。主な対象領域は、工場生産設備・製造装置・検査装置や交通インフラ・自動運転・リテール店舗のコントローラなどです。

社 名 HPCシステムズ株式会社 <https://www.hpc.co.jp/>

所在地 東京都港区海岸3丁目9番15号 LOOP-X 8階

設 立 2006年7月3日

資本金 2億2,456万円 (2021年12月末現在)

代表者 代表取締役 小野 鉄平

プレスリリースに関するお問い合わせ

https://www.hpc.co.jp/contact/company_form/